

Q5

カスタマイズをすると、運用管理が大変になるからなるべくプラグインや連携サービスを使ったほうがいいと聞いたことがあります…本当ですか…？



難しい質問ですね… 1つの考え方としては、「やりたいカスタマイズの難易度」と「プラグインで実現可能か」で判断するものです。単純に「〇〇のときにエラーを出したい」等の簡単なものであれば、カスタマイズをしても良いと思っています。その方がコストもかからないです。一方、「〇〇のときは××して、△△のときは□□して、でも◎◎の場合は〜〜」といったカスタマイズになると、基本はプラグインや連携サービスを使った方が良いと思っています。社内にできる人がいれば良いですが、その人がいなくなったら…というもあります^^; 後者の方はシンプルに「プラグインでは要件が満たせない。メンテナンスコストがかかっても良いから実現したい」のであれば、実装してもよいと思います。

A

⚙️ kintoneカスタマイズを学ぶには ⚙️

1 自分で学ぶ場合 開発者向けの情報が得られる「cybozu developer network」にアクセス！



1から学べる

kintone customize tutorial



ノウハウがわかる

Tips & Sample



無料で1年間利用できる

Developer license



便利に使える

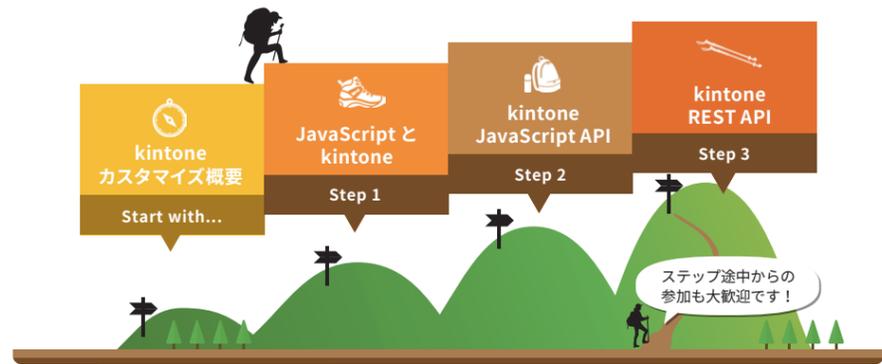
API document・SDK



気軽に相談できる

Developer Community

2 一緒に学ぶ場合 kintoneカスタマイズを体系的に学べる「ステップで学ぶ kintoneカスタマイズ勉強会」を受講！



詳しくはWEBサイトで kintone devnet <https://cybozu.dev/>

kintoneの歩き方編集者のワンポイントアドバイス

カスタマイズにはある程度の開発知識が必要のほか、一定の管理コストが発生するので、必ずしもすべての人にカスタマイズをおすすめするわけではありません。メリットとデメリットをしっかりとふまえて、カスタマイズができると良いでしょう。また、カスタマイズを実施した人がたとえいなくなっても、何を解決するためにカスタマイズを行なったのか(要件)を把握できるようにしたり、運用が止まらない管理を心がけましょう。



kintoneカスタマイズを
実施する前に読みたい

気がかり

Q & A

カスタマイズをしたいけれど、どうやって学べるのか、また落とし穴はないのか、気がかりを解消していきましょう。



開発経験がなく、何も知らない状態からやってみるのは難しいですか？

Q1

正直にいうと難しいと思います。kintoneカスタマイズにはJavaScriptの知識が必要なので、開発知識や経験がある程度は必要です。ただし、JavaScript自体は初学者でも学びやすい言語のため、前ページ(P.33)の難易度1程度の内容であれば短い期間でも実装できるようになります。

Q2

機能拡張に連携サービスやプラグインを使う方法もありますが、カスタマイズとどちらが良いですか？

連携サービスやプラグインは手軽に使えるのでまず始めるにはオススメです。ただし、会社独自のルールなどに対応しきれない部分もあるので、その場合はカスタマイズを行うといいでしょう。

kintoneカスタマイズを学ぶ場はありますか？また、その場に参加すれば、前ページのことが全てできるようになりますか？

Q4

カスタマイズを学ぶ場として、「kintoneカスタマイズ勉強会」を通年で開催予定です。残念ながらすぐにカスタマイズができるようになるわけではありませんが、ベースの知識をつけるという意味ではおすすめの勉強会です。また、勉強会では「カスタマイズをするための道具を手に入れる」ことができますが、その道具をどう活用していくかはその後の学習が非常に大事になっていきます。

やりたいことが基本機能でできるのか、連携サービスやカスタマイズでできるのか判断できません…

まずはサポートに基本機能でできるかを、ぜひお問い合わせください。基本機能ではできないことが分かり、カスタマイズや連携サービスの利用を具体的に検討している場合は導入相談カフェのお申し込みやパートナーへのご相談をオススメします。

詳しくはP.037へ！

カスタマイズで広がるkintoneの無限の世界。勉強会もあるので、興味がある方のご参加をお待ちしています！

解説してくれたのは、Teruさん！



サイボウズ株式会社
システムコンサルティング本部
kintoneカスタマイズ勉強会講師

